

平成 23 年 3 月 23 日

東北地方太平洋沖地震救援募金活動のご報告

東京荒川ライオンズクラブ
会長 酒井 一

心より被災地の皆様にはお見舞い申し上げます。

東京荒川ライオンズクラブでは3月19日より21日までの三日間、日暮里駅周辺にて東北地方太平洋地震救援募金活動を行いました。当初、3月21日のみを予定しておりましたが、メンバーの有志の方々より一刻も早く行動をしたいとの被災地を想う熱い気持ちの申し出があり、急遽3月19日20日の両日に連絡のつく範囲のメンバーで日暮里駅周辺にて募金活動を行いました。お彼岸でお墓参りの方々が多かったため、北口、南口、西口とグループ分けを行い、急な連絡にも関わらず19日20日とも11名ずつのメンバーの参加を頂き、三日間延べ40名をこえるメンバーによる募金活動となりました。

募金をして頂いた方々の中には、私たちに感謝の言葉をかけていただいた東北地方出身の方、かわいらしい財布から募金をしていただいた中高生の方、「年金生活で少なくてごめんなさい」と申し訳なさそうに募金をしていただいたお年寄りの方、小さなふれあいと、大きな善意に逆に励まされ、勇気をいただいたような経験をいたしました。

また、21日には天候の悪い中、阿久津第二副地区ガバナーにもお出でいただき募金活動にご協力いただきました。

皆様方の心のこもった募金は荒川区を通して日本赤十字社にお届けいたします。この善意が、被災地の皆様に何らかの力になっていただきたいと思いますとともに、復興まで長い道のりの中で、我々が何をしていかなければならないのかを、考え行動していきたいと思えます。

尚、友好クラブであるオーストリアのウィーンドナウ LC より約1万ユーロの義捐金を当クラブあてに送金して頂ける旨の文書が届きました。同じく友好クラブである中国の大連 LC より物資（毛布50枚）の申し出があったことを追記いたします。

募金額	3月19日	¥253.907.-
	20日	¥350.868.-
	21日	¥258.192.-

募金総額 **¥ 862.967.-**

